

# 9月定例会の概要

会期 9月10日から9月27日までの18日間

## 会期中の主な動き

## 特別委員会の設置

- 9月27日…決算特別委員会を設置し、委員を選任

## 特別委員会の開催

- 9月19日…人権・少子高齢化問題等対策特別委員会
  - 9月27日…決算特別委員会

## 一般質問議員 16人

9月17日(火)		9月18日(水)	
鈴木	太雄	秋月	史成
多田	純一	片桐	章浩
高田	由一	岩田	弘彦
中西	徹	林	隆一

9月19日(木)	9月20日(金)
川畑 哲哉	中西 峰雄
藤本 真利子	浦口 高典
玉木 久登	楠本 文郎
鈴木 徳久	山下 直也

## 議案等の議決結果

項目	件数	概要	結果
予算案件(知事提出)	1件	令和元年度和歌山県一般会計補正予算	
条例案件(〃)	21件	職員の懲戒の手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例 等	可決
決算案件(〃)	2件	平成30年度和歌山県歳入歳出決算の認定について 等	継続審査
人事案件(〃)	8件	和歌山県教育委員会の委員の任命につき同意を求めるについて 等	同意
その他案件(〃)	8件	令和元年度建設事業施行に伴う市町村負担金について 等	可決
意見書・決議	4件	統合型リゾート(IR)の誘致に関する決議	可決
		国土強靭化及び地方創生に資する社会資本整備の推進を求める意見書	
		高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書	否決
		水産業の体質強化を求める意見書	

主な質問とこれに対する知事や関係当局の答弁は次のとおりです。(要約)

ワークーションへの取組

**問** 横浜市が誘致を正式に発表したことで競争が激しくなったが、知事のIR誘致に向けた意気込みはどうか。

**ワーケーション**：ワーク（働く）とバケーション（休暇）を組み合わせた造語で、日常と違った環境で休暇を楽しみながら仕事を行うこと

制度を設けていますが、働き方改革は、労働・残業時間の縮減だけでは不十分で、ワーケーションを通じて革新的な仕事のあり方を見つけてもらうことが一つの解となります。本県から全国に向け、そういう可能性を示していきます。

答 県は、平成29年度から全  
国の自治体に先駆けて  
ワーケーションを提唱し、東  
京都内でフォーラムを開催す  
るなど、首都圏の企業等に働き  
かけてきました。これによ  
り現在では多くの企業がワー  
ケーションを採用し始めまし  
た。県庁でもワーケーション

## ワークーションへの取組

田辺龍神線が通行止めとなつてゐるが、この道の通行はできないか。

## 田辺市上秋津での斜面崩壊

**答** 昨今の社会経済情勢や船舶の大型化、クルーズ船の寄港など、和歌山下津港を取り巻く環境は大きく変化していることから港湾計画の直しが必要であると考えます。周辺環境の調査や船舶の航行

**クルーズ船寄港への  
取組**

され、関空に至近で関西の主要観光地へのアクセスもよいなど、非常に優位性があるとの自信を持つていますが、そ

**健康づくり運動ポイント**  
事業…毎日のウォーキングや自治会活動などをポイント化し、順位を競い合うという、楽しみながら運動習慣の定着を図る  
取組

運の醸成を図りながら、目標の登録者数を達成できるよう誠心誠意取り組

登録の達成時期についてどうか。  
答　登録者数は9月2日現在  
で6603人と目標には  
まだまだ遠い状況のため、毎  
日のウォーキングで貯まつた  
ポイントを、日常生活で活用

問 健康づくり運動。ポイント  
健康長寿日本一わか  
やまの実現

が少ないと判断し、土石流感知センサーによる監視と雨量等の通行止め基準を設けたうえで、一時的に通行を可能と